

ふくじゅそう

発行 社会福祉法人 佐久福寿園
特別養護老人ホーム 佐久福寿園
佐久市岩村田デイサービスセンター
〒385-0022 長野県佐久市岩村田4213
TEL:0267-68-3055 FAX:0267-68-6635
E-mail : fukujuen@janis.or.jp

HomepageAddress <http://www.janis.or.jp/users/fukujuen/index.htm>

特別養護老人ホーム佐久福寿園&佐久市岩村田デイサービスセンターだより 令和4年5月発行



福寿園に来てもうすぐ1年。
頑張っています。



令和3年6月に特別養護老人ホーム佐久福寿園で就労開始となったEPAの二人。仕事に日本語の勉強に介護福祉士の受験勉強にと毎日忙しい日々を送っています。佐久での生活や仕事にも慣れゲストからも慕われています。12月にEPAの受け入れ調整機関である国際厚生事業団の担当の方が巡回訪問に来園され生活環境、学習状況、就労状況などをみてもらいましたが、「学習の進み具合はスムーズに進んでいますね」との事。

生活面でも、福寿園の施設内に居住空間があるので遅出の業務も問題無く、雪の日でも安心して「恵まれた環境ですね」とも言って頂きました。近隣の大学での日本語学習支援や佐久市の外国人移住者のための支援などの協力も頂きながら取り組んできたおかげですね。

毎日勉強と仕事だけでは心の健康が保てません(笑)そこで、感染状況を見つつ、本人たちの希望でもあったスノーモンキーを見に出掛けたり、イチゴ狩り、桜や菜の花のお花見ドライブに出掛けたりと息抜きをしながら佐久での生活を楽んでいます。

目標は介護福祉士合格です。心も体も健康に頑張りましょう!




FUKUJYUEN

こころとふれあい
信頼される介護を
目指します。

新型コロナウイルス

特養の現場で起きていること

コロナウイルスが私たちの生活に影響を及ぼし始めてすでに3年目。制限のある中での生活もだんだんと疲れてきましたね。慣れたというのがありますが…。いまだ収束が見えず油断できない状況ですが、当施設でもその影響を大きく受けています。コロナ禍が進む中、介護の現場では実際にどのようなことが起きているのか。感染予防のための対策や施設内研修などの取り組みとともにご報告します。

情報共有

感染がどこでどのように発生しているか、検査はどこでできるのかなど保健所の相談窓口の活用、県のホームページや市長のツイッター等から情報収集をし、職員への周知や注意喚起をしています。今はSNSがあるので便利ですね。また実際に感染が発生した施設の実態や予防策の工夫を聞くなど、施設間でも情報交換を行っています。クラスターが発生した介護施設では、陽性者を入院させることができず外部からの応援もなく、人手不足により職員が不眠不休での対応を余儀なくされている現実があります。介護看護が崩壊するような厳しい状況は今も続いています。

シミュレーション訓練

職員研修として、資料や動画を使って感染予防の基礎知識やゾーニング方法（清潔区域と汚染区域を明確に区別すること）を学んだり、使用期限切れの抗原検査キットを活用した検査体験や施設内で感染が発生した場合の初期対応などのシミュレーション訓練を度々行っています。初期対応では予防着の着脱や処理訓練、感染者をベッドごと移動し隔離するゾーニング訓練、食事介助やパット交換、更衣介助の際の対応方法を話し合うなど、施設内で陽性者確認の連絡を受けてからの動きを確認しました。訓練をしてみると「レッドゾーン（汚染区域）からゴミ袋や洗濯物はどう運び出す



のか」「ベッドで過ごせる方は居室内で対応できるが、自走したり歩いたりするゲストはゾーニングされた区域に長時間居られるのか」といった具体的な疑問がたくさん出てきました。施設の構造や居室の配置などを利用し感染を最小限に防ぐためにはどう行動し対応すればいいのか、指示を受けるのではなく“自分たちで考える”訓練にもなっています。研修した職員からは「実際に陽性者が出たら冷静に対応できるか心配」「予防着だと動きづらく、こんなにマスクが苦しいと思わなかった」「一度行っただけではわからず時間が経つと忘れてしまうので、繰り返し訓練を行うことが必要だと感じた」といった声や、必要物品の要望なども多く聞かれました。実際に体験することで、よりリアルにイメージができるシミュレーション訓練の重要性を再確認する機会にもなりました。

外部の方へもご協力を依頼

感染源を施設内に入れない！それは私たち職員だけでは実行できません。外部から来園される業者の方や関係事業所の皆様にもご協力いただき、基本的な感染対策はもちろんのこと、ゲストとの接触は最小限にして限られたスペースや時間内での対応をお願いしています。

念には念を…

施設職員の家族も感染リスクは高く、昨年年第3波あたりから職員の子どもが通う学校や保育園の休校や学級閉鎖が度々報告されています。自宅待機等で勤務を休んだ職員には、国の助成金制度を利用し有給休暇の対応をとり、休暇明けの勤務前には抗原検査をしてから出勤するようにしています。職員の体調不良時や回復後の出勤前にも念のため、その都度の検査を行っています。また、県より施設職員を対象としたPCR検査の助成があり、今年3月までに計4回検査を行い、いずれも全員の陰性が確認されました。感染源を持ち込まない事が一番ですが、ゲストの生活に支障を来すことなく職員配置を工夫し、協力し合いながら何とかこの状況を乗り切れるよう頑張っています。

コロナ禍でも…気分転換したい♪

4月前半は暖かい日が続き、全国的に例年より早い桜の開花となりました。ここ2年ほどはコロナの影響でドライブ行事を中止していましたが、今年は感染対策をしっかりとして、いざ決行！！



桜のお花見ドライブでは、医療センター、さくらさく小径、長野牧場と佐久の桜の名所を見て回りました。散り始めではありましたが花びらがひらひらと舞っていて、とてもきれいな光景でした。

5月には瀬戸の菜の花畑へ。一面に咲く菜の花にゲストは「うわあ～キレイ！」と絶叫（笑）。御年101歳の男性ゲストから「楽しかった、ありがとう。」との言葉をいただき、とても重みのある一言に感謝を感じたドライブとなりました。



サービス満足度調査について

定期的にゲストの皆さんやご家族の方にサービスの満足度について調査を行っています。貴重なご意見を参考に、さらなるサービス向上へつなげるべく、日々努力している最中です。取り組みについて紹介したいと思います。

○特別養護老人ホーム

今回はコロナ禍ということもあり、ご家族にはオクレンジャーを通してアンケートを行いました。多くのありがたいお言葉を頂き、職員も励みになっています。ゲストへは職員が聞き取り調査を行い、様々なご要望が出てきました。

ゲストからも好評なご意見はたくさんいただきましたが、言葉遣いについて何点かご指摘がありました。「言葉遣いや言い方がいい人と悪い人が居る 直してもらいたい」「大きな声で言われると怒られている感じ」との声が聞かれました。職員も一生懸命伝えたい、職員が思ういい介護をしたい、という気持ちが優先されてしまいゲストの方の気持ちを汲んだケアが薄れてしまったケースです。特に、関わっている当事者は自分の言葉遣いが相手にとって知らないうちに不快に思われている事に気がつきにくいです。そこで、接遇マナー委員会で取り組み始めた事は、「不適切な言葉遣い」をあげ、「適切な言葉使い」に変えた事例検討を行ったり、動画で「不適切な介護事例」をみて職員同士で意見交換をする研修をしたりと、自分を客観的にみて評価し、ゲストの思いに沿ったケアと声がけの大切さを学ぶ機会を持ちました。人と人との関わりの中でとても大切なことを学び直す機会となりました。

その他、お風呂にゆっくり入りたい、大きなお風呂に入りたいとの要望があり行事風呂を計画して定期的実施したり、「散歩をしたい」「運動をしたい」とレクリエーションの内容に関する要望も行事に取り入れるなど対応をしました。職員も一緒に楽しんでいきます。

○デイサービスセンター

ゲストやご家族に入浴、送迎、食事、レクリエーションについてアンケートにて満足度の調査を行いました。皆さん楽しんで来て頂いている様で安心しました。また、居宅介護支援事業所のケアマネージャーさんへも調査を行い、「些細な事でも連絡をもらえてありがたい」「レクリエーションの内容が楽しそう」などの声をいただき、外部の事業所とも連携を密にし、ゲストが充実した時間が過ごせるようさらに努力をしていきたいと思えます。

○居宅介護支援事業所

毎月の訪問についてや、複雑な介護保険の仕組みや制度などをわかりやすく説明できているかなどをゲストやご家族の満足度を調査しました。「介護サービスを受けたことで元気になった」「定期的に訪問に来てくれるので不安や困りごとなど相談に乗っていただけなので安心」という評価を頂き、在宅での介護を支えるお手伝いができている事に嬉しく思います。

皆様、ご協力ありがとうございました。引き続きご要望やご意見などありましたら遠慮無くお申し出ください。

通所型サービスA <げんきあっぷクラブ>



げんきあっぷクラブでは、毎月利用されている方のお誕生日に近い利用日に、記念写真を撮影し、プレゼントしています。理学療法士指導のもと、体操教室に参加してフレイル予防に取り組んでいます。

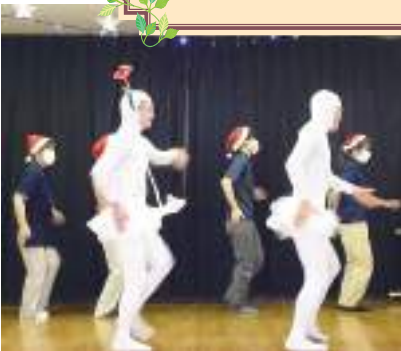
いつまでも元気で過ごしていただくためにも、筋力維持向上を目指しながら、お仲間の皆様とお誕生日の写真を笑顔で撮影しています。



岩村田デイサービスセンター

季節の行事

クリスマス会



『マカレナダンス』というダンスをご存じでしょうか？クリスマス会では、利用者様に喜んで頂きたく、職員がインターネットで調べて練習した『マカレナダンス』に、毎年恒例のハンドベル演奏やヒゲダンスを披露させていただきました。



新年会

今年も皆様がお変わりなく、たくさんの方と楽しい一年が過ぎますようにと願いながら、理事長の挨拶とともに、皆さんと新年の乾杯をしました。

理事長との写真撮影も皆さん喜んでくださっていました♪



節分



立春の前日は節分ということで、まずは寅年の利用者様に盛大に！そして、その他の利用者様にも鬼に扮した職員に向かって思いっきり豆を投げてもらい、一年の邪気を払っていただきました。



ひな祭り

桃の節句ではカレンダーを作成、絵柄にお雛様を折り紙で飾り付けていただきました。その後、手作りの金屏風の前で、お二人ずつ、記念撮影をしました。皆さんとても眩しく煌びやかでした



この3月に誕生日を迎えられ、御年なんと100歳！背筋も真っすぐで、杖も使わず元気に歩かれています。しかもデイサービス皆勤賞で、利用者の皆さんも、その姿が目標と話している方が多いです。



ご長寿おめでとうございます。



佐久福寿園ホームページ、リニューアルしました！
<http://www.janis.or.jp/users/fukujuen/index.htm>



Twitterも開設しています！
 @sakufukujuen



一緒に楽しい時間を
 すごしませんか？
 岩村田デイサービス、
 げんきあっぷクラブの
 お問い合わせは

0267-68-6453

佐藤まで

長く寒い冬が終わり、だんだんと暖かい春の陽気になってきましたね。新型コロナウイルスも収束の気配は見えませんが、職員一同感染予防を徹底しながら、ご利用者様、ご家族様に安心してご利用いただけるよう努めております。これからの時季、天気の良い日には皆さんとドライブに出かけようと企画しています。次号、写真にてご報告したいと思います。